

濟心光記

議員に当選してから多くの方に声をかけていただくようになりました。一番多いのが「毎日大変でしょう？お忙しいんでしょう？」というねぎらいの言葉です。その温かなお心遣いには本当に心癒される思いですが、その度に「自分は大変な思いをしているのか、忙しく働いているのか？」と自問自答してしまいます。確かに市役所議会棟の事務所において、先輩議員の所にはたくさんのお客様が訪れ、その度に市役所の方と調整する場面を目にすることがあります。一年生議員にとってはまさに羨望の光景であり「見取り稽古」の場でもあります。予定に振り回される忙しさではなく、自分の發意で周囲を動かせるように実力をつけていきたいと思います。

また、その一方で全ての経験が新鮮そのものなので、新人ならではの素朴な感想を持つこともあります。これもまた得難い収穫だろうと思っております。

この世界では「雑巾がけ」とも呼ばれるそうですが、一年目にしかできない体験をしっかりと積み上げて、これから活動に生かして行こうと思います。

光永くにやす後援会(栄光会)
入会のご案内

- どなたでも入会することができます。
- お届けいただいた個人情報は会の運営以外には使用いたしません。
- 対話を大切にします。ご連絡いただければご説明伺います。

お気軽にお問合せ下さい
080-5255-4071



光永くにやす事務所を開設いたしました。
近くにお寄りの際はお気軽にお越しください。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

事務長 服部 賢心 秘書 谷口 奈緒 会計 光永 季子

熊本市議会議員
光永くにやす事務所

〒862-0911 熊本市東区健軍1丁目19-26

事務所電話 : **080-5255-4071**



ホームページもあわせてご覧下さい。

<http://k-mitsunaga.net/>

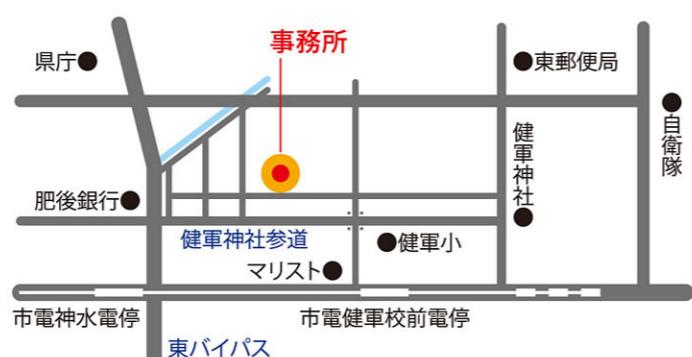
プロフィール

- 生年月日：1955年（昭和30年）1月12日生まれ A型
- 家族構成：妻、長男（警察官）、二男（自衛官）
- 趣味：クラシック音楽、デジカメ、歴史探索
- 特技：ホルン演奏、柔道初段、銃剣道初段 外国語 韓国語（中級）、英語（初級）、ドイツ語（片言）
- 愛読書：石光真清「城下の人」、海音寺潮五郎「加藤清正」
- 座右の銘：「生き生きとベストを尽くす」
- 持ち味：発想力・・・前例にとらわれずアイデアをひねり出す 行動力・・・結果を恐れず新しいことに挑戦する 快活力・・・あらゆることに明るく取り組む



略歴

- 1955年（昭和30年）1月12日 熊本市生 A型 二人兄弟の長男。父親も自衛隊OBで健軍駐屯地に勤務
- 1961年（昭和36年）3月 湖東幼稚園卒（熊本市）
- 1967年（昭和42年）3月 健軍小学校卒（熊本市）
- 1970年（昭和45年）3月 湖東中学校卒（熊本市）
- 1974年（昭和49年）3月 済々黙高等学校卒（熊本市）
- 1978年（昭和53年）3月 防衛大学校卒（神奈川・横須賀）
- 1978年（昭和53年）4月 陸上自衛隊に入隊 《勤務した主な駐屯地》旭川・上富良野・市ヶ谷・日高・小平・朝霞・福岡・湯布院・健軍
- 2010年（平成22年）12月 自衛隊退官
- 2011年（平成23年）2月 城彩苑湧々座勤務
- 2015年（平成27年）3月 熊本市議員



光永くにやす通信 Vol.2

平成27年(2015年)12月20日 第2号



寒い日が続いておりますが、皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。平素よりの温かいご支援に心より感謝申し上げます。お陰様で市議会議員として迎えた最初の年も締めくくりの時期を迎えようとしております。

還暦の年にして新たな挑戦を試みましたが、毎日の経験が実際に新鮮で、学ぶことばかりです。議会運営に限らず私自身の「成果」を通信の紙面をもってご報告致します。

Act.1 定例議会における初めて的一般質問！

第3回定例議会（私にとっては2回目の議会）において初めて的一般質問に挑戦しました。初回は自分の持ち味を存分に発揮しようと考え「観光振興」と「安全安心の街づくり」にテーマを絞って質問を構成しました。また最終日には、他の会派から提出された「安保法制廃止を求める意見書」に対する反対討論を自ら志願し、実際に2回、議会の演壇に登ることになりました。新人議員としては異例のことです。今までにない緊張感でしたが、お陰様で無事大任を果たすことができました。

お忙しい中、傍聴に足を運んでいただいた皆様に感謝申し上げます。一般質問の概要是本紙3ページに、質問の様子は熊本市議会のホームページにおいて動画配信しております。是非ともご覧下さい。



Act.2 政令市として初の陳情活動に参加！

11月17日、東京都霞ヶ関におもむき文部科学省、総務省、国土交通省において政令指定都市熊本として初めての陳情活動に参加しました。主な陳情内容は「小中学校に対するエアコンの設置」「地方における財源の確保」「東バイパス、北バイパスに続く幹線道路の建設」などですが、地元選出の木原稔衆議院議員の先導により事務次官等極めて要職の方々に直接お願いをすることができました。

一年生議員の私は総勢16名という大陳情団の末席を汚したに過ぎませんが大変意義ある体験となりました。政令指定都市における最大会派が中央に強いパイプを持っていくことを目の当たりすることができました。



Act.3 現場主義と地域の視点を生かしたまちづくり！

市議会議員としての活動の場を与えていただき、地域情報や地域の取り組みに参加できる機会が格段に増えました。江津湖や公園の清掃活動、バザー、神社のまつり、防犯パトロール、グランドゴルフ大会、収穫祭、食生活改善のための料理教室など地域の皆様と行動を共にしながらたくさんのお話を伺いました。

また、健軍東校区歩道の照明が不十分な地域を自治協議会長さん、市役所担当者と共に確認し改善を求めるとともに、東区内小学校のトルエン問題や台風15号の被害状況を直接確認しました。まちづくりへの生きた教訓が地域の現場にあることを数々学びました。



Act.4 自衛隊を支え元気にする活動の推進！

私は陸上自衛隊のOBであるとともに自衛官の親の会である熊本県自衛隊父兄会事務局長の職についております。大規模災害発生時において、派遣された自衛官が全力で任務にまい進できるように、残された家族に対する支援の方策について具体的な検討を進めております。また自衛官の募集についても自衛隊熊本地方協力本部と熊本市の連携強化に力を尽くしております。



■平成27年の主要な活動

| | |
|-------------------|---|
| 2015 5 | 1日 桜木東コミュニティセンター開所式 15日 石光真清記念館落成式 20日 熊本市防災訓練 20日 日独協会総会 23日 城南体育館落成式 24日 義烈空挺隊慰靈祭 26日 環境審議会 |
|-------------------|---|

| | |
|-------------------|---|
| 2015 6 | 7日 白菊会慰靈祭 7日 偕行会総会 12日 自衛隊家族支援検討会 17日 防衛協会総会 18日 第2回定例議会(～7月3日) 27日 健軍校区自治会懇親会 29日 東区小学校トルエン問題の確認 |
|-------------------|---|

| | |
|-------------------|---|
| 2015 7 | 10日 自衛隊熊本地方協力本部祝賀会 18日 海フェスタ 18日 安保法制街頭署名活動 18日 城彩苑夜市支援 22日 自衛隊父兄会九州沖縄協議会 30日 新人議員研修(グランメッセ) |
|-------------------|---|

| | |
|-------------------|---|
| 2015 8 | 1日 健軍東校区自治会防犯パトロール 2日 隊友会東部支部総会 8日 火の国まつり 17日～19日 環境水道委員会研修(北海道) 25日 台風15号被害確認 30日 江津湖花火大会 |
|-------------------|---|

| | |
|-------------------|---|
| 2015 9 | 6日 白菊会慰靈祭 7日 第3回定例議会(～10月2日) 9日 熊本県芸術文化祭前夜祭 12日 ドイツスピーチコンテスト予選(1位) 12日 自衛隊熊本病院記念祝賀会 13日 隊友会小峯墓地公園清掃活動 22日 自衛隊父兄会・曹友会合同地引き網 28日 熊本ヴォルターズ壮行会 |
|-------------------|---|

| | |
|--------------------|---|
| 2015 10 | 4日 自衛隊西部方面隊記念行事 5日 木原みのる政経セミナー 6日 第5地対艦ミサイル連隊研修 7日 光永くにやす政務活動事務所開設 9日 食生活改善のための料理教室 10日 ドイツスピーチコンテスト本選(2位) 19日 熊本交響楽団八代音楽教室 21日 九州沖縄防衛議員連盟協議会(都城) 27日 健軍東校区街路灯現地確認 29日 九州市議会対抗野球大会 |
|--------------------|---|

| | |
|--------------------|--|
| 2015 11 | 5日 自衛隊鎮西演習研修(日出生台) 7日 ハイデルベルグ訪問団歓迎会 8日 東町公園清掃活動 8日 東町校区7町内収穫祭 8日 J2リーグ・ロアッソ熊本応援 17日 中央省庁における陳情活動 21日 自衛隊父兄会・曹友会合同みかん狩り 23日 東区民まつり 24日 来年度予算に関する政調会 |
|--------------------|--|



■一般質問の概要



Q1 「市长は首相の70年談話をどのように受け止めたのか」

A(市長)

「先の戦争への反省と平和への誓いが率直に述べられている。市としても様々な啓蒙活動を通じて、戦争の悲惨さと平和の尊さを次の世代へと伝えていきたい。」



Q2 「火の国まつりと花火大会がもたらす経済効果をどのように考えているか、またこうしたイベントの評価はどのように行われ今後に生かされているのか」

A(観光文化交流局長)

「火の国まつりについては平成25年度から新たに運営委員会を設け、いろいろなイベントと組み合わせることによってにぎわい創出に効果を上げ集客数も増加傾向にある。また11年ぶりの江津湖花火大会についても周辺の商店街活性化に貢献した。今後関係機関とともに、経済効果について検証しながら来年度以降につなげていきたい。」



Q3 「経済活性化において観光は極めて重要。熊本市の観光産業のランキングはどれくらいか」

A(観光文化交流局長)

「客観的な指標はないが観光庁の資料によれば政令市20都市中12位。九州では9都市中5位で中位の位置。ちなみにトリップアドバイザーによれば全国1位という高い評価を得ている。」



Q4 「熊本城は文化遺産であり観光資源である。その整備のバランスをどのように考えるのか」

A(市長)

「史実に基づく復元、潤い空間としての整備、サービス空間の整備、これら3つの方針の調和と両立を追及している。」



Q5 「熊本市と福岡、鹿児島、北九州の各市の間に四都市連携協定があり、相互に観光施設の料金を対象によって無料にしているがその実態はどのようなものか」

A(観光文化交流局長)

「無料入場は全体の10.24%、四都市連携は0.41%。割引の相違は各々の都市における市民サービスの差と認識。」



Q6 「熊本城内旧合同庁舎跡地はこのまでいけばあと四、五年は使用できないと推察されるが、部分的にでも駐車場として利用できないか。その可能性と全体の事業予定について」

A(観光文化交流局長)

「現在、埋蔵文化財の調査中であるが、今後の予定を考えると駐車場の位置、安全性の確保、今後の整備を遅滞なく進めることから、部分使用は困難と考える。」



11月 北熊本駐屯地の台風瓦礫確認

A(市長)

「北熊本駐屯地の台風瓦礫確認は、市長として自衛官募集に対する姿勢と入隊激励会への参加の意志について」

A(市長)

「今後も自衛隊熊本地方協力本部などとの連携を図りながら、隊員の募集に取り組む。入隊激励会等に出席ができるように努める。」



10月 市議対抗野球大会

A(市長)

「11月中央省庁への陳情活動



11月 中央省庁への陳情活動

A(市長)

「11月自衛隊家族支援検討会議



Q7 「観光都市熊本として将来にわたりどのように観光資源を整備するのか。縦割り業務を越えた横断的な検討はなされているのか」

A(観光文化交流局長・都市建設局長)

「夏目漱石ゆかりの草枕の道整備や水前寺江津湖公園でのイベント等複数の部局と横断的な連携を進めながら事業展開を図っている。また桜町一帯においてはシンボルプロムナードや公園のリニューアルにより魅力ある景観を作るとともに広場を利用してアイデアに富むにぎわい創出に取り組んでいく。」



Q8 「市が保有する施設や駐車場の多くの無料で夜間は閉鎖されているが、これらを有効活用する検討はなされているか」

A(財政局長)

「日常混雑が見られる駐車場を中心に実態調査や民間活力の検討に取り組んでおり24時間自動化、有料化の可否等を具体的に検討を進める。」



Q9 「防災についての市長の基本姿勢と広域防災拠点構想についての取り組みについて」

A(市長)

「防災は安全安心のまちづくりの基礎。地域ぐるみ家庭ぐるみの取り組みを強化して自助共助の防災能力向上を図るとともに避難場所などの体制強化により公助の取り組みを進める。広域防災拠点構想についても国や県と連携を強化しながら進めていく考え。」



Q10 「東区のようなマンション密集地等における避難場所としての公園整備の可能性、特に東部土木センター跡地の活用について」

A(都市建設局長)

「当該跡地については行政財産から普通財産にした後に売却を念頭に検討中。最終的には熊本市市有財産調整会議の中で検討していく。」



Q11 「北区に新設予定の警察署の名称が仮称ながら『熊本合志警察署』となっており住民に誤解を与えるのではないか」

A(市長)

「名称見直しの陳情が県になされていることを承知しており意見も直接聞いています。新たな警察署の名称が住民にとってわかりやすいものとなるようしっかりと県警察に伝えていく。」



Q12 「市長として自衛官募集に対する姿勢と入隊激励会への参加の意志について」

A(市長)

「今後も自衛隊熊本地方協力本部などとの連携を図りながら、隊員の募集に取り組む。入隊激励会等に出席ができるように努める。」